

傷害の原因と防止

名前 解答

解答

問1 中学生の事故による死亡の原因で、1番多いものと2番目に多いものを挙げよ。

1番目 (交通事故)

2番目 (水難事故)

問2 傷害はどのような要因と関わりがあるか。2つ挙げよ。

(人的要因) (環境要因)

問3 人的要因には、どのようなものがあるか。例を4つ挙げよ。

(ルールや注意事項を守らない) (周囲の安全確認をしない)

(急いでいる) (眠い)

問4 環境要因にはどのようなものがあるか。例を4つ挙げよ。

(とがったもの) (暗い)

(人目が少ない) (雨や雪)

問5 海岸から沖へ向かう流れを何というか。

(離岸流)

問6 人的要因の対策として、どのような能力を身につけるべきか。2つ挙げよ。

(危険予測) (危険回避)

問7 危険予測とは何か、説明せよ。

(危険な場所や物、人の行動から、事前に危険を予測すること。)

問8 危険回避とは何か、説明せよ。

(危険予測に基づいて、未然に防ぐ行動をとること。)

問9 環境要因の対策として、何が挙げられるか。

(物や場所についての点検、整備、改善)

問10 次の文について、正しいものには○で、間違っているものには×で答えよ。

①中学生の事故死の原因として、3番目に多いのは窒息である。 (○)

②傷害の要因として、「強風」は人的要因に入る。 (×)

③国や地域社会は防災対策を進めている。 (○)

